

口頭発表一覧 第二日目 3月6日(金)

一般研究発表

口頭発表 G 会場：国際会議場

時刻	演題番号	タイトル	発表者
9:00-9:15	O-G-1	海外の大学におけるスポーツパフォーマンス分析授業の内容に関する試験的調査	橋 肇 (福岡書教材)
9:17-09:32	O-G-2	踏み込み脚方向の違いが打撃動作および打球特性に及ぼす影響	小田切 大也 (筑波大学大学院)
09:34-09:49	O-G-3	「因子のトレーニングサイクルモデル」再考 - 成立過程の検証と今後の研究課題の展望 -	山元 康平 (福井工業大学)
09:51-10:06	O-G-4	「コーチング学」に対する哲学的考察	佐良土 茂樹 (日本体育大学)

口頭発表 H 会場：会議室2

時刻	演題番号	タイトル	発表者
9:00-9:15	O-H-1	大学野球投手における投球速度と下肢力発揮能力の関係-クラスター分析による類型化-	青木ビクター達哉 (筑波大学大学院)
9:17-09:32	O-H-2	フィギュアスケートのジャンプにおける評定値の客観化 - 世界選手権における女子選手の2回転アクセルおよび男子選手の3回転アクセルの運動学的特徴と出来栄え点の関係 -	廣澤 聖士 (桐蔭横浜大学)
09:34-09:49	O-H-3	コーチによる対人暴力に起因した被害者の複雑性PTSDとQOLの相互影響過程 - 交差遅延効果モデルによる短期縦断的検討 -	豊田 隼 (東京大学・日本学術振興会)
09:51-10:06	O-H-4	地域タレント発掘育成事業出身の五輪メダリストに対するインタビュー調査 : アスリート育成パスウェイに着目して	山口 真未 (独立行政法人日本スポーツ振興センター)

一般研究発表

口頭発表 I 会場：会議室3

時刻	演題番号	タイトル	発表者
9:00-9:15	O-I-1	リフレクティブ・ディスカッションがピストル射撃選手の競技パフォーマンスに及ぼす影響 - スプレッドシートを活用したコーチング手法 -	佐々木 大輔 (早稲田大学大学院)
9:17-09:32	O-I-2	試合状況および戦術行動が得点機会の創出に与える影響について - 2022年W杯における準々決勝進出チームの分析 -	李 青翼 (早稲田大学大学院)
09:34-09:49	O-I-3	バレーボールスパイクにおける着地様式の選択要因 - 空中動作の制御が着地の安定性に及ぼす影響 -	豊島 笑 (筑波大学大学院)

一般研究発表

口頭発表 J 会場：会議室4

時刻	演題番号	タイトル	発表者
9:00-9:15	O-J-1	卓球の打球方向予測における「読まれにくさ」の基礎的検討：低身長群と高身長群の比較	木村 直登 (神戸大学大学院)
9:17-09:32	O-J-2	仙台育英学園須江航監督のコーチング哲学 - エスノグラフィーを用いた検討 -	佐藤 直央 (日本体育大学大学院)
09:34-09:49	O-J-3	腹部ベルトの着用が運動パフォーマンスに及ぼす影響	佐々木 喜伸 (筑波大学)

一般研究発表

口頭発表 K 会場：国際会議場

時刻	演題番号	タイトル	発表者
10:20-10:35	OG-K-1	運動部活動指導に対する潜在スポーツ指導者の発掘に関する研究：体育系大学生におけるニーズ調査	上田 毅 (広島大学)
10:37-10:52	OG-K-2	データサイエンスを基盤とした世界で戦うための新しいAIコーチング確立と近隣地域社会・学校への展開の可能性	塩野谷 明 (アジア・テニス・アカデミー)
10:54-11:09	OG-K-3	大学教養教育と連携した地域スポーツ指導体制の構築	柳田 信也 (東京理科大学)
11:11-11:26	OP-K-4	事例研究における生成AIを活用した教訓導出の可能性 - ある大学野球選手の走塁改善事例における考察を例にして -	金高 宏文 (鹿屋体育大学)

研究助成・実践研究発表

口頭発表 L 会場：会議室2

時刻	演題番号	タイトル	発表者
10:20-10:35	OG-L-1	地域移行期におけるジュニアバドミントンクラブと学校部活動の指導者の教育観についての研究	佐久間 浩平 (筑波大学大学院)
10:37-10:52	OG-L-2	部活動の地域移行における社会的責任と保護者の役割 - フランス・スタッドトゥールーズからの視察事例からの考察 -	小野澤 宏時 (常葉大学非常勤講師)
10:54-11:09	OP-L-3	ビーチフラッグスにおける3種類の起き上がりの測定と研究	江川 隼冬 (日本体育大学)
11:11-11:26	OP-L-4	2025高校総体(インターハイ)ローイング(ボート競技)で史上初4連覇を達成したチームのゆるトレーニングを導入したパフォーマンス向上の取り組みに関する実践報告	竹内 研 (吉備国際大学非常勤講師)

研究助成・実践研究発表

口頭発表 M 会場：会議室3

時刻	演題番号	タイトル	発表者
10:20-10:35	OP-M-1	陸上競技400m走におけるコーチとアスリートの気づきを促すフィットネステストの実践 - 複数大学合同の体力測定から -	安坂 文昭 (福井工業大学)
10:37-10:52	OP-M-2	自転車競技トラック種目におけるスタンディングスタートのパフォーマンスと体力要素との関係	小嶋 海音 (日本体育大学)
10:54-11:09	OP-M-3	視覚に配慮を要する生徒を対象に、テニス授業におけるモーションキャプチャーを用いた視覚的フィードバックがスイング動作に及ぼす影響 - 一例による授業実践の検討 -	大竹 雄介 (明治大学付属明治高等学校・明治中学校/ 東京学芸大学大学院教育学研究科)

実践研究発表